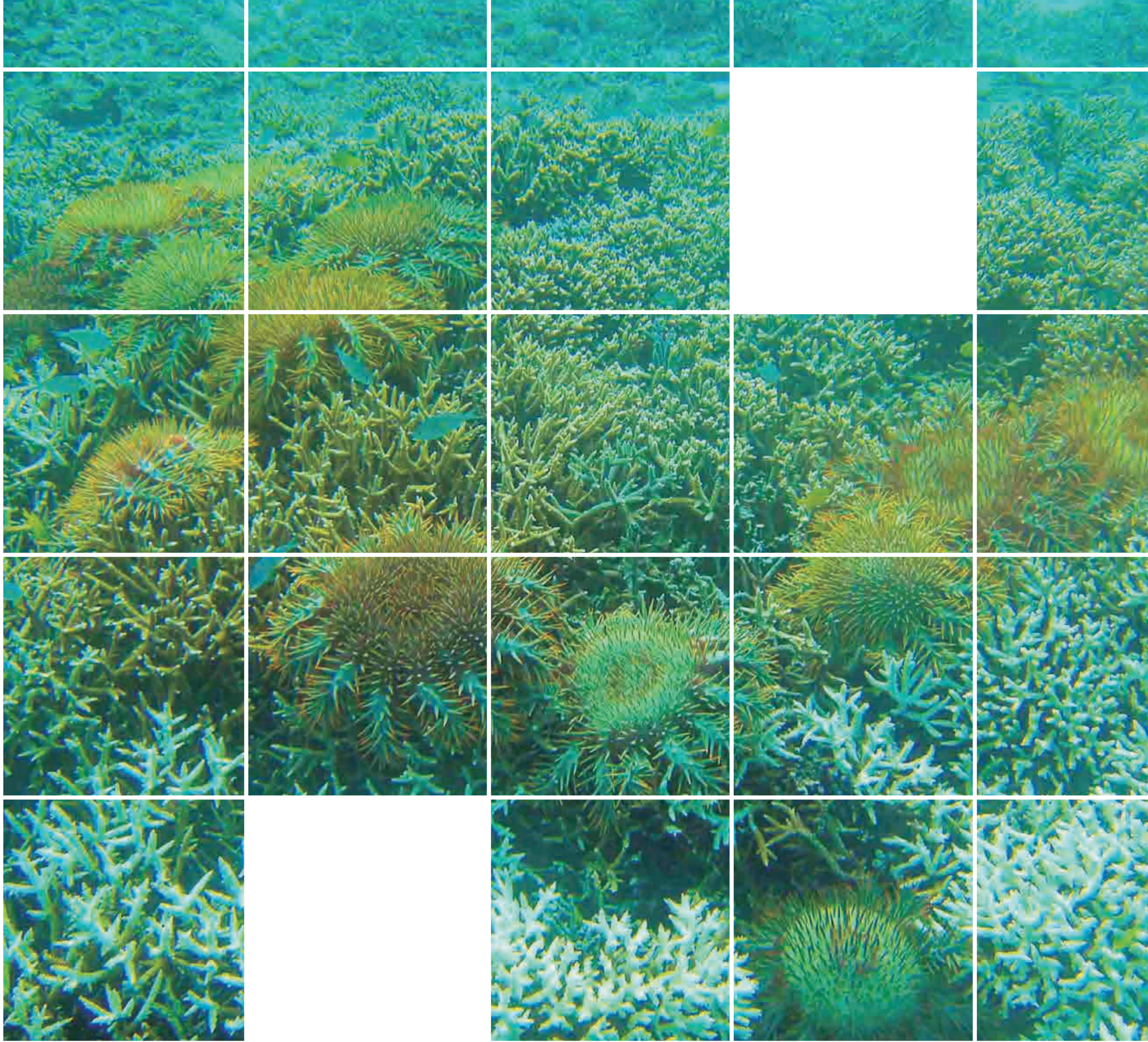


オニヒトデ大量発生

オニヒトデ総合対策事業シンポジウム



メカニズムとその対策

～これまでに分かったことから私たちに何ができるか考える～

2017年11月5日(日)

14:00 - 17:30 (開場13:30~)

沖縄県立博物館・美術館 [博物館講座室]

〒900-0006 那覇市おもろまち3-1-1 定員100名

事前申し込み

定員に余裕がある場合、当日参加も可能ですが、人数把握のため、事前申し込みにご協力ください。



↑
ホームページはコチラ

■ ホームページからお申し込みの方
▶ <https://www.okinawa-sango-info.com/sym/cots2017.html>

■ メールまたはFaxでお申込みの方
「オニヒトデ総合対策事業シンポジウム参加希望」、
①代表者のお名前 ②参加人数 ③連絡先(電話orメール)をご記入の上、
▶ メール: cots@okikanka.info にお送り下さい。
▶ Fax : 098-875-1943 にお送り下さい。

お問合せ先 TEL: 098-875-5208 沖縄県環境科学センター(担当: 赤嶺・當間)

頂いた個人情報につきましては、受付整理及び連絡用としてのみ使用し、また、個人情報保護法の規定に従って適正に管理いたします。

目的

シンポジウムでは、はじめに各講演者からオニヒトデ大量発生メカニズムについて、オニヒトデ総合対策事業の研究からわかったことを説明し、その後のパネルディスカッションで来場者からの質問への回答をおりまぜてこれから何をしたらよいかを議論します。

プログラム

- 13:30 開場
14:00 開演
14:10 講演1 オニヒトデはなぜ大量発生するか? ————— 岡地 賢(コーラルクエスト)
講演2 オニヒトデの大量発生はどうひろがってきたか? ——— 安田 仁奈(宮崎大学)
講演3 オニヒトデの幼生はどこに向かうのか? ————— 中村 雅子(東海大学)
講演4 オニヒトデの幼生はどこへ着くか? ————— 熊谷 直喜(国立環境研究所)
15:10 休憩
15:20 講演5 沖縄の海の水質 ————— 金城 孝一(沖縄県衛生環境研究所)
講演6 オニヒトデがサンゴを食べるまで ————— 岡地 賢(コーラルクエスト)
講演7 稚ヒトデトラップ ————— 北村 誠(沖縄県環境科学センター)
講演8 陸からのオニヒトデ大量発生対策の可能性 ————— 梶原 健次(宮古島市)
16:20 休憩
16:35 講演9 パネルディスカッション『オニヒトデの大量発生は防げるか?』
————— 岡地 賢(コーラルクエスト) 鹿熊 信一郎(沖縄県) 梶原 健次(宮古島市)
金城 孝一(沖縄県衛生環境研究所) 金城 賢(沖縄県) 酒井 一彦(琉球大学) 安田 仁奈(宮崎大学)
17:30 終演

緊急参加



©MABUYER PROJECT